

認定こども園さくら保育園 園訪問報告書

対象施設	認定こども園さくら保育園
実施日時	令和2年11月4日(水) 午前10時30分～12時20分 令和2年11月24日(火) 午後2時30分～4時15分 令和2年12月10日(木) 午前7時50分～10時10分 令和3年1月14日(木) 午前10時00分～11時30分
実施者	こども施設課(重尾・西川) 保育アドバイザー(木下・山田)
<p><令和2年10月27日の確認会議でご意見があったこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ★離乳食やアレルギー対応について ★給食室との連携について ★途中入園の子どもの様子 ★様々な時間帯の訪問 <p><0歳児の離乳食・給食時の見学></p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳食(初期食・中期食)、普通食の食事形態に分かれて食事をしていました。 ・初期食は1対1対応、中期食以降は子ども2人に対し、保育者1人が対応している。 ・補助のスプーンを使用しながら、楽しく食事ができるよう声かけをし、子どもたちも落ち着いて食べていた。 <p><1歳児の給食時の見学></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分かれて食べている。(1テーブルに子ども5人、保育者1人) ・卵アレルギー児が3名いる。 ・アレルギー対応食と普通食のこどもは、別テーブルに座り、誤食がおきないように配慮している。 <p><2歳児の給食時の見学></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1歳児と同様に2グループに分かれ、各テーブルに1人保育教諭が座るようにしている。 ・卵アレルギー児が1名いる。 <p><給食提供に関する園内の連携について></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎年間食育計画を作成している。 ◎毎月、給食だより、給食献立、離乳食献立(初期・中期・後期)を、調理委託業者が作成し、保護者に配布している。 ◎アレルギー児の対応 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者に食物アレルギー意見書を提出してもらい、意見書に沿ってアレルギー食を提供している。(意見書は1年ごとに提出する。) ・担任が献立を確認し、アレルギー食材にマーカーなどでチェックし、保育室に掲示して職員全員が把握できるようにしている。また担任がチェックした献立表を保護者に渡し、確 	

認してもらっている。

- 給食を提供する際はアレルギー食とわかるように、ラップの色を変え一人ずつのトレイにのせ、調理室からクラスへ配膳する。
- 登園児童数やアレルギー児の登園の有無は、担任が調理室横のボードに記入する。

◎毎月、給食会議をしている。

- 参加者：園長、主幹保育教諭、各年齢担任、調理委託業者（栄養士・調理員）
調理委託業者が立てた献立に沿ってアレルギーの確認をする。
（11月は全員が同じものを食べられるように、卵を使用しないメニューを考えてもらった）
とのことだった。
- 気が付いたこと（大きさ、硬さ、量など）や要望などを出し合う。

◎その他

- 検食は園長がしている。
- 園長も給食の配膳を手伝う時もある。（調理室から保育室へ給食を運ぶ。）

<途中入園の子ども様子について>

- 訪問の時に入園してあまり日にちが経っていない子がいたが、給食もしっかり食べ、落ちついて過ごしていた。

<午睡時間から午後のおやつ時間の様子を見学>

◎午睡の様子（0歳児）

- 0,0歳児の2名は、ベビーベッドを使用する。
- 0歳児の2名は、個人用の布団を使用する。
- * SIDSチェック表を使用し5分ごとに、時間・姿勢・顔色・呼吸を記入し、見守る。
- * 早くに目覚めた子どもは、午睡をしている保育室とは別の部屋で、ゆったりと遊びながらおやつまでの時間を過ごすようにしている。

◎午睡の様子（1歳児）

- 個人用の布団を使用する。
- * 連絡帳を記入する保育教諭と午睡中の子どもとの間に、ついたてがあり、子どもの様子が見えにくいのではないかと思い確認すると、フリー保育教諭が子ども側にいるようにしているので問題ないとのことだった。
- * SIDSチェック表を使用し、10分ごとに、時間・姿勢・顔色・呼吸を記入し、見守る。

◎午睡の様子（2歳児）

- コットを使用する。
- * 部屋を広く使用し、子どもたちの様子が確認できるところで、作業等している。
- * SIDSチェック表を使用し、10分ごとに、時間・姿勢・顔色・呼吸を記入し、見守る。

◎おやつ時間の様子（0歳児） ハイハインとお茶・ミルク／コンソメポテトと牛乳

- 担当に分かれておやつを食べさせている。
- 保護者の要望で1歳以降もおやつ後に粉ミルクを飲む子がいる。
- 0,0歳児は、水分補給のためおやつ時間にお茶を飲む。

- ・1歳になった子は、手洗いをしてからおやつを食べる。

◎おやつ時間の様子（1歳児） コンソメポテトと牛乳

- ・グループごとに分かれて食べる。

◎おやつ時間（2歳児） コンソメポテトと牛乳

- ・登園児7名がテーブルを囲んで、楽しそうな雰囲気食べていた。

<園の保育時間、シフト体制などについて>

保育時間：7：30～18：30

延長保育：7：00～7：30 シフトA勤務2名・シフトB勤務1～2名

18：30～19：00

シフト ①7：00～15：35 （2名出勤）

②7：30～16：05 （1～2名出勤）

③8：30～17：05 （基本の勤務時間）

④9：00～17：35

⑤10：25～19：00

土 7：15～15：50

- ・園長はB出勤をして、玄関で不審者対応をしている。
園長が不在の時は主幹保育教諭が、担当している。
- ・A勤務の職員は、園児が登園するまでに園庭の掃除、危険物点検、保育準備をする。

◎早朝保育利用者

7：00～7：30…1～2名 7：30～8：30…10名程度

- ・短時間保育利用者もいて、9時以降の登園児が多い。

◎早朝保育体制

（0歳児） 0歳児の保育室で保育

（1、2歳児） 1階の保育室で合同保育 → 8：30頃担任と各保育室に移動

- ・9：15から乳児全員で園庭に出て体操をする → 保育室に入り、午前のおやつ
（0歳児は気温や体調に応じて参加しないことがある。）

◎残保育体制

- ・17：30まで各保育室で過ごし、17：30～合同保育

◎保護者からの連絡の伝達方法

- ・連絡事項は事務所に設置しているノートに記入し、職員は出勤時に必ずノートを読むようにし、連絡ミスを防ぐようにしている。

<保育の活動時間の見学>

（0歳児）

- ・保育室でなぐり書き、牛乳パックの手作りコマで遊ぶ。
- ・月齢の低い2名は寝ていた。

（1歳児）

- ・園庭で体を動かして遊ぶ。

(2歳児)

- 近隣の神社へ散歩に出かける。

*どのクラスも伸び伸びとあそんでいて、保育教諭も穏やかに子どもとかかわり、大きな声で注意したりすることなく、丁寧にかかわっている。

*園長や主幹保育教諭も日頃から保育に携わり、一人ひとりの様子や保護者のことを把握し、園の職員全体で共通認識のもと、教育・保育を進めている様子が分かる。

*季節感を感じられるような環境づくりをしている。

<冬の時期の過ごし方や感染症対策について>

◎室温、環境などについて

- 各保育室とも、エアコンを使用。0歳児は床暖房も使用している。空気清浄機や窓をあけて換気し、室温の調整をしている。
- 1、2歳児は上靴を使用している。

◎感染症対策について

- 保護者は、事務所前でアルコール消毒をして園内に入る。
- 保育中0、1歳児は時間を決めて検温し、連絡帳に記録して保護者にも知らせている。(体温計は個人で持参している。)
- 消毒用の容器を用途に応じて分けている。
- 2歳児は手指の消毒をしている。(敏感肌の子どもは、ノーアルコールの物を使用している。)
- 園庭の大型遊具や階段の手すりなど、子どもが触りそうなところは消毒をしている。
- 空気清浄機のフィルターの掃除や給水タンクの洗浄乾燥は毎日行い、エアコンの掃除は定期的に行清潔に使用できるよう心がけている。
- 生活発表会、入園説明会、卒園式などの感染対策を検討している。

<その他>

- 職員間の連携がとれ、共通認識のもと子どもの姿に応じた保育を進められているので、今のところは特に気になるところはない。
- 主幹保育教諭の2名は、令和2年度八尾市主催のキャリアアップ研修を受講している。
- 園長も保育にたずさわりながら、子どもの様子を把握している。

<今後について>

- 園長・主幹保育教諭を中心とし園内の職員が共通の認識をもてるよう会議などの伝達がきちんとされ、共通認識をもてるようにしているので、このままの体制を続けていただきたい。
- 職員の意見を話せる場があり、職員同士の関係が良好なので、このままの体制を続けていただきたい。